

都道府県 麻疹対策会議 への協力

3. 都道府県麻疹対策会議への協力

国を挙げた麻疹対策の重要な組織として、国は都道府県に対して都道府県における麻疹対策会議の設置を要請している。本会議の役割の一つに、地域の麻疹発生状況や予防接種実施状況などの基礎情報に基づき、実情に応じた対策の検討・推進を行うことが挙げられている。（「都道府県における麻疹対策会議ガイドライン」(厚生労働省／国立感染症研究所)

<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html> を参照)

ここでの検討にあたっては、今回新たに5年間の措置として定期接種の対象とされた中学校1年生及び高校3年生の予防接種の接種率を各学校が調査・把握し、各学校の保健管理に役立てるとともに、設置者を通じて本会議に情報提供することも期待されている。中学校・高等学校等が提供を期待される情報は以下のとおり。

中学校・高等学校等は、下記の要領で定期接種の対象である中学1年生、高校3年生に関して学校ごとに接種率を把握して、設置者を通じて、都道府県における麻疹対策会議に報告する。具体的な接種率の計算方法や情報提供のスケジュール等については各自自治体指定の方法による。

<接種率の計算方法>

$$\text{接種率(\%)} = \frac{\text{分母のうち、年度内に麻疹含有ワクチンを接種した生徒数(人)}}{\text{各年度の定期予防接種の対象となる生徒数(人)}} \times 100$$

生徒数は、それぞれ調査時点に所属する生徒数とする。なお、分母には麻疹既罹患者を含むものとする。

定期予防接種の年度別対象者

	中学1年生に相当する年齢の者	高校3年生に相当する年齢の者
平成20年度	平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ	平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれ
平成21年度	平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれ	平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれ
平成22年度	平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれ	平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれ
平成23年度	平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ	平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ
平成24年度	平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ	平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ